

様式第3号-2 (添付資料)

キャリアアップに資する教育訓練

様式第3号(第2面)の5記載の派遣業務内容詳細

(様式第3号(第2面)の5記載の派遣業務内容)
(派遣業務内容の詳細) 大手建設会社を派遣先事業所として、建築時の施工に関する計画書を作成し、その計画通りにきちんと施工が行われているか確認する。「安全管理」「品質管理」「工程管理」「環境管理」を不足なく提供する。

様式第3号-2 (第1面)の4記載の具体的な教育訓練詳細

①	現場業務の基礎・管理手法基礎	● 派遣業務遂行のために最初知っておくべき基礎的事項を学ぶ 1 建設業界の概要・・・建設業界の仕組み 建設業の定義、特色、仕組み、業務の流れ、建設業における神事 2 施工管理の概要・・・工程表の見方、施工管理の機能、手順 基本構成 3 安全管理の概要・・・安全衛生計画の概要、安全衛生管理組織、安全施工サイクル 4 法令遵守・・・社会人としてのビジネスマナー、コンプライアンスの重要性を認識させる	新規派遣 1時間 1時間 1時間 1時間
②	工程(施工順序・手段)管理手法	● 施工管理の施工順序・手段・管理を実際の担当者が指導しながら業務を学ぶ 1 施工計画の基本と工程計画における施工手順計画、日程計画、労務・資材・工事機械計画の策定 2 工程計画の手順、工程表の種類と特徴、全体工程・月間工程・週間工程・修正工程策定の実務	全派遣労働者 雇入れ1年目 2時間 雇入れ2年目 2時間
③	品質(強度・材料・構造等)管理手法	● 品質管理を実際の業務担当者が指導しながら業務を学ぶ 1 施工要領書・作業手順に基づき、ねらいの品質を確保し、トレーサビリティが可能な管理方法を学ぶ ・出来形管理と品質管理の基本、施工品質計画、検査・測定、文書管理、検査、修正確認について 2 設計仕様に基づいた品質確保と安全に沿った仮設計画を作成し、コンクリート打設数量を把握する ・仮設計画図・躯体図の策定、施工図のチェック、設計図書の内容を把握するポイントについて 3 品質管理手法の理解度確認と1・2を繰り返し教育し、品質管理のスキルアップを図る	全派遣労働者 雇入れ1年目 4時間 雇入れ2年目 4時間 雇入れ3年目 4時間
④	二級建築施工管理技士取得支援教育	● 施工管理のプロを自覚させ、資格取得の重要性をにんじきさせて受験の準備をさせる 1 受験資格の確認と企業にとって建設業法上施工管理資格であることを認識させる 2 学科試験の過去の出題と解答を教え、各種受験講習会を紹介し、受験準備をさせる	全派遣労働者 雇入れ3年目 0.5時間 雇入れ3年目 2.5時間
⑤	一級建築施工管理技士取得支援教育	● 建設業法上、工事現場に専任の監理技術者設置が必要なことを認識させ受験の準備をさせる 1 学科試験の過去の出題と解答を教え、各種受験講習会を紹介し、受験準備をさせる	全派遣労働者 雇入れ3年目 3時間
⑥	労務管理・マネジメント実践研修	● 社内業務、派遣就労時に上位の立場を想定した事前研修を派遣労働者の求めに応じて行う 1 労働基準法、労働安全衛生法等に基づき、部下に指示・指導すべき内容を学ぶ 2 業務マネジメント、部下育成マネジメント等、管理職を目指す立場としてどのように実践すべきかを学ぶ	全派遣労働者 雇入れ5年目以降 2時間 雇入れ5年目以降 2時間
⑦	施工管理に関する安全管理手法	● 各種法律・規則、社内基準に則った安全の手順を学び、無事故・無災害で工事目的物の完成を期する施工管理方法を学ぶ 1 日ごと、週ごと、月ごとの施工サイクルの中に、安全確認事項、実施事項、連絡調整事項を取り入れた管理手法 2 工程の流れの中で、いつ何処に安全書類を提出し、または協力会社から受領チェックすべきか (労働基準監督署、警察・保健所、消防署、施工体制台帳・安全日誌・各種点検記録等の現場管理書類) 3 リスクアセスメントの概要と実践、安全点検の基本と安全パトロールの実践 4 安全管理手法の理解度確認と1・2・3を繰り返し教育し、安全管理のスキルアップを図る	全派遣労働者 雇入れ1年目 2時間 雇入れ2年目 2時間 雇入れ2年目 4時間 雇入れ3年目 4時間
⑧	施工管理に関する環境管理手法	● 建設企業活動が環境に与える影響を理解しどのように取り組むべきかを施工管理を念頭の置きながら学ぶ 1 建設廃棄物の種類と処理、マニフェストの取り扱いについて学ぶ 2 環境に関するISO規格を学び、現場でのゼロエミッションに向けどう取り組みが出来るのかを考える 3 施工管理に関する環境管理手法の理解度確認と1・2を繰り返し教育し環境管理のスキルアップを図る	全派遣労働者 雇入れ1年目 2時間 雇入れ2年目 4時間 雇入れ3年目 2時間